

# 熱戦を繰り広げ、親睦を深める

## 第70回日野郡民総合体育大会

スポーツの普及と健康増進、そして日野郡民の親睦を図る第70回日野郡民総合体育大会（日野郡体育協会主催）が、7月12日、江府町を主会場に開かれました。

各会場では、出場選手や家族らが声援を送る中、熱戦が繰り広げられました。

大会に先立ち、生田秀正大会長（下黒坂）が「70回という歴史を積み重ねてきた大会。選手の皆さんは日ごろの運動の成果を発揮し、スポーツを通じて心と体を鍛えてほしい」とあいさつしました。大会は、日野町が陸上や野球な



ゴール目指して全力疾走



さまざまな種目で多くの選手が健闘を見せる

ど6種目で優勝し、総合得点では2位となりました。

惜しくも総合優勝は逃したものの、選手は日ごろの練習の成果を披露したほか、他町の選手との交流も楽しんでいました。

### 【大会結果】

#### 《総合順位》

▼総合優勝：日南町（82点）

▼2位：日野町（68点）

▼3位：江府町（55点）

《成績（優勝種目のみ）》

▼陸上（男子・女子）▼野球▼ソフトテニス（一般）▼柔道▼グラ

ウンドゴルフ（男子）

## 体育功労者らを表彰

開会式では、平成27年度日野郡体育協会功労者表彰およびスポーツ表彰が行われ、99の個人および団体が表彰されました。そのうち、日野町では、功労者表彰に妹尾秀博さん（根雨）が、スポーツ表彰では、陸上やソフトテニス、野球、カヌーで活躍した39人が表彰されました。

▶生田大会長から表彰を受ける妹尾さん



### 【平成27年度日野郡体育協会表彰】※敬称略

《功労表彰》 妹尾秀博

《スポーツ表彰》

▼陸上：瀬田優香、多賀駿平

▼ソフトテニス：小川滉生、松本遥、松本流、松本来、石田新太郎、森川拓海、木山璃暉、西田一生、長尾和馬、景山瑞季、大田瑞稀、安達仁美、杠聖哉、松本炎、住田桜紀、宮田健生、松本椿、大田優、秋葉はるか、佐々木優里、佐々木桃花、川上慶子、荒木真菜、山本乙葉、竹尾穂乃花、頭本龍大、稲田光、坂本樹、松本廉、松本美紀、小谷真由、木下杏珠、杠美憂、石田ユニカ

▼野球：宇田川哲、松原成志 ▼カヌー：恩田晃壯



# 境港の子どもたちにもおいしい米を届けたい

## 境港市学校給食に日野町産海藻米を納入



安心安全な米を届けたいと松本さん（右）

7月7日、境港市市役所で、学校給食米納入協定書調印式が行われ、生産者である松本洋一さん（根雨）をはじめ、景山町長、中村勝治境港市長が出席しました。

これは、中海で採れ、境港市で作られた海藻肥料を使った日野町産米を、2学期から境港市の学校給食用に納入する協定を結ぶものです。

松本さんは、循環型農業に取り組んでおり、昨年行われた境港市の誠道小学校の児童との海藻米栽培の交流がきっかけで、境港市への学校給食米納入の話が持ち上がりました。

調印式では、景山町長が「水がき

れいで自然も豊かな環境でできた米は大変おいしい。町としても安心して供給できるように支援していきたい」と話すと、中村境港市長も「地産地消や農業の振興、子どもたちへの環境教育の推進にもなる。より一層海藻米の普及に取り組んでいきたい」と期待を寄せました。

学校給食に使う米は年間48トンで、1日約3000食分。松本さんは「境港の子どもたちに、おいしい米を届けることができると思うとうれしい。自然に優しい循環型農業をさらに広めていきたい」と抱負を語りました。

# 美しい歌声が響き、音楽の輪広がる

## 日野川合唱フェスティバル



息の合ったコーラスを披露

日野川沿いの町で活動しているコーラスグループが一堂に会し、日ごろの練習の成果を発表する、第11回日野川合唱フェスティバル（日野川合唱連盟主催）が、7月20日、町文化センターで開かれました。

当日は、各町で活動する8つのグループが参加し、日野町からは3つの合唱団が日ごろの練習の成果を披露しました。はじめに、日野川合唱連盟の伊藤万有美会長が「歌うことは心身ともに健康になる。また、歌い続けるには健康、体力、そして何より皆さんの支援が必要。これからも皆さんと共に頑張っていきたい」とあいさつしました。

各グループはお揃いの衣装で登場し、童謡や唱歌、クラシックなど、さまざまな曲で息の合ったコーラスを披露。満員となった会場では一曲終わるごとに大きな拍手が贈られていました。

また、ソプラノ歌手の小椋美香子さんから3人が特別演奏を披露。小椋さんらは軽妙なトークを織り交ぜつつ、「赤とんぼ」など8曲で美しいハーモニーを響かせ、観客はその歌声に酔いしれていました。



小椋さん（中央）らの美しい歌声が響きわたる